

1 委員会審議経過

内閣委員会

委員一覧 (20名)

委員長	大島 九州男 (民主)	岡田 広 (自民)	芝 博一 (民主)
理事	上月 良祐 (自民)	岸 宏一 (自民)	蓮 舫 (民主)
理事	藤本 祐司 (民主)	山東 昭子 (自民)	若松 謙維 (公明)
理事	山下 芳生 (共産)	世耕 弘成 (自民)	井上 義行 (元気)
	石井 準一 (自民)	松下 新平 (自民)	江口 克彦 (次代)
	上野 通子 (自民)	山崎 力 (自民)	山本 太郎 (生活)
	岡田 直樹 (自民)	相原 久美子 (民主)	(27. 2. 12 現在)

(1) 審議概観

第189回国会において、本委員会に付託された法律案は、内閣提出7件（うち本院先議1件）及び衆議院提出1件の合計8件であり、そのうち内閣提出7件を可決し、衆議院提出1件を継続審査とした。

また、本委員会付託の請願35種類246件は、いずれも保留とした。

〔法律案の審査〕

道路交通法の一部を改正する法律案については、臨時適性検査等の実施に係る専門医の確保及び診断の在り方、準中型自動車免許に係る初心運転者標識に関する規定の在り方、運転することができなくなった高齢者の移手段の確保等について質疑が行われ、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律の一部を改正する法律案は、最近における風俗営業の実情及びダンスをめぐる国民の意識の変化等に鑑み、客にダンスをさせる営業の一部を風俗営業から除外するとともに、設備を設けて深夜においても客に遊興をさせ、かつ、客

に酒類の提供を伴う飲食をさせる営業について新たに許可制度を設けるほか、風俗営業の営業時間の制限について条例により緩和することができる範囲を拡大しようとするものである。

委員会においては、特定遊興飲食店営業における遊興の定義、関係者等の意見を聴いて解釈運用基準を策定する必要性、客室の床面積に係る基準の在り方等について質疑が行われた。質疑を終了した後、生活の党と山本太郎となかまたちより、風俗営業及び特定遊興飲食店営業に係る「遊興」について、その定義を定めることを内容とする修正案が提出された。討論の後、順次採決の結果、修正案は否決され、本法律案は多数をもって原案どおり可決された。なお、附帯決議が付された。

国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律案については、各特区制度の違いと特徴、公設民営学校を設立する意義と問題点、保育士試験を国家戦略特区に限らず全国で年2回実施する必要性、外国人家事支援人材に

対する適切な労働環境の担保等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律案は、女性の職業生活における活躍を迅速かつ重点的に推進し、もって豊かで活力ある社会を実現するため、女性の職業生活における活躍の推進について、その基本原則を定め、国、地方公共団体及び事業主の責務を明らかにするとともに、基本方針及び事業主の行動計画の策定、女性の職業生活における活躍を推進するための支援措置等について定めようとするものである。なお、衆議院において、女性の職業生活における活躍の推進は、男女共同参画社会基本法の基本理念にのっとり行われるべきものであることを明確にするとともに、男女の人權が尊重される社会の実現を目的に追加すること等を内容とする修正が行われた。

委員会においては、参考人から意見を聴取するとともに、行動計画の策定に当たり雇用管理区分ごとに実態把握する必要性、男女間の賃金格差是正に向けた取組、地方及び中小企業における女性活躍の推進等について質疑が行われた。質疑を終了した後、生活の党と山本太郎となかまたちより、国及び地方公共団体は、女性の職業生活における活躍を推進するため、職業指導等の措置を講ずるに当たっては、配偶者からの暴力、ストーカー行為その他の事由により女性の職業生活における活躍に支障が生じている場合については、状況に応じて必要な配慮がなされるものとする内容を内容とする修正案が提出された。順次採決の結果、修正案は否決され、本法律案は多数をもって原案どおり可決された。なお、附帯決議が付された。

個人情報の保護に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律案は、個人情報の保護及び有用性の確保に資するため、特定の個人を識別することのできる符号を個人情報として位置付けるとともに、当該符号の削除等により個人情報の復元ができないように加工した匿名加工情報の取扱いについての規律を定め、個人情報等の取扱いに関し監督を行う個人情報保護委員会を設置するほか、預金等に係る債権の額の把握に関する事務を個人番号利用事務に追加しようとするものである。

委員会においては、参考人から意見を聴取するとともに、現行の個人情報保護法の問題点及び改正の目的、マイナンバー制度の本格的施行に向けた取組状況、日本年金機構における個人情報漏えい事案への対応状況等について質疑が行われた。また、財政金融委員会との連合審査会を行った。質疑を終了した後、自由民主党、民主党・新緑風会、公明党及び次世代の党から特定個人情報の取扱いに係る研修の実施、個人情報保護委員会による検査、日本年金機構に係る経過措置等を内容とする修正案が提出され、これに対し質疑が行われた。討論の後、順次採決の結果、修正案及び修正部分を除く原案はいずれも多数をもって可決され、本法律案は修正議決された。なお、附帯決議が付された。

内閣の重要政策に関する総合調整等に関する機能の強化のための国家行政組織法等の一部を改正する法律案については、内閣官房・内閣府に業務が集中している要因、各省等に付与される総合調整機能の実効性、内閣府からの事務の移管が施策に及ぼす影響等について質疑が行われ、

討論の後、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律の一部を改正する法律案については、公務員の退職派遣制度を創設する理由、公共施設等運営事業における安全性・透明性の確保、PFIによる公共施設等の老朽化への対応等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

国会議事堂、内閣総理大臣官邸その他の国の重要な施設等、外国公館等及び原子力事業所の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律案は、国会議事堂、内閣総理大臣官邸その他の国の重要な施設等、外国公館等及び原子力事業所の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行を禁止することにより、これらの施設に対する危険を未然に防止し、もって国政の中核機能等及び良好な国際関係の維持並びに公共の安全の確保に資することとするものである。なお、衆議院において、対象施設として危機管理に関する機能を担う行政機関の庁舎及び原子力事業所の追加、飛行を禁止する対象の追加等を内容とする修正が行われた。

委員会においては、発議者より趣旨説明を、修正案提出者より衆議院における修正部分の説明を聴取した後、継続審査要求書を提出することを決定した。

〔国政調査等〕

3月2日及び3日、男女共同参画及び警察等に関する実情調査のため、静岡県に委員派遣を行った。

3月24日、内閣官房、内閣府及び沖縄基地負担軽減の基本方針並びに平成27年

度皇室費、内閣及び内閣府関係予算について菅国務大臣から、警察行政、海洋政策・領土問題及び死因究明等の推進の基本方針並びに平成27年度警察庁関係予算について山谷国務大臣から所信及び説明を聴取した。また、特定秘密の保護に関する制度の基本方針について上川国務大臣から、経済再生、社会保障・税一体改革及び経済財政政策の基本方針について甘利国務大臣から、女性活躍、行政改革、国家公務員制度、規制改革、男女共同参画及び少子化対策の基本方針について有村国務大臣から、国家戦略特別区域の基本方針について石破内閣府特命担当大臣から、食品安全、科学技術政策、宇宙政策、情報通信技術政策、再チャレンジ及びクールジャパン戦略の基本方針について山口国務大臣からそれぞれ所信を聴取し、平成27年度人事院業務概況及び関係予算について一宮人事院総裁から説明を聴取した。

また、上記委員派遣について派遣委員から報告を聴取した。

3月26日、大臣の所信等に対し、既存の特区制度に対する継続的な支援及び成果の検証の必要性、宇宙技術を民生分野及び新産業の創出に活用することの重要性、子どもの貧困に関するよりきめ細やかな実態調査を行う必要性、クールジャパン戦略における目標設定及び政策評価の在り方、国境離島に関する国民の関心を高めるための普及啓発活動の必要性、国内データセンターの国際競争力向上に関する政府の取組方針、辺野古沖における海底作業停止指示をめぐる政府の対応の問題点、政府における景気の現状認識と経済財政政策の今後の方向性、警察及び検察における取調べの全面可視化の必要性等の諸問題について質疑を行った。

4月7日、予算委員会から委嘱された平成27年度内閣予算等の審査を行い、保育士の処遇改善に向けた大臣の決意、行政事業レビューの指摘を受けた事業のフォローアップ、地域における人材の育成・定着に向けた支援策、クールジャパン戦略における広報手段、医療機器・医薬品開発における課題、所得が低い若者に対する住宅支援の必要性、子ども・子育て支援新制度の問題点等の諸問題について質疑を行った。

5月14日、食育推進に係る今後の取組方針及び地方自治体への支援、特区制度の効果の評価・検証の必要性、環太平洋パートナーシップ（TPP）協定交渉に係る情報の国会議員への開示の在り方、小型無人機への規制に係る政府の検討状況、放課後子供教室と放課後児童クラブの一体的な運営の在り方、三世代同居を推進する税控除等の方策、企業の本社機能の地方移転に対する減税措置の在り方、子供の貧困に係る実態調査と対策の必要性等の諸問題について質疑を行った。

6月11日、日本年金機構の個人情報流出問題に係る政府の対応の妥当性、政府のサイバーセキュリティ対策におけるNISICの在り方、マイナンバー制度の中小企業等への周知方法、特区制度に係る地方自治体の要望への政府の対応の在り方、年金業務に係る外部監視機関設置の

必要性、新国立競技場の建設に係る進捗状況等の諸問題について質疑を行った。

7月9日、文教科学委員会との連合審査会を行い、東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会の諸施策について遠藤国務大臣から説明を聴取した。

7月14日、文教科学委員会との連合審査会を行い、大臣の説明に対し、新国立競技場の建設計画に係る政府の対応を検証する必要性、新国立競技場の建設に係る責任の所在、新国立競技場の建設計画を見直す必要性、ハード・ソフト両面でのバリアフリー化を促進するための具体的取組、トップアスリートへのサポート体制強化に係る遠藤大臣の決意、ラグビーワールドカップ大会を新国立競技場で開催することの妥当性、スポーツ振興くじ、宝くじ、各種公営競技の収益を東京オリンピック・パラリンピック大会開催費用に充当することへの考え、2020年に向けた受動喫煙防止対策推進に係る遠藤大臣の決意、新国立競技場に開閉式屋根を設置する妥当性等の諸問題について質疑を行った。

8月4日、武田薬品工業株式会社の高血圧症治療薬に係る臨床研究について永岡厚生労働副大臣から報告を聴取した。

9月8日、一般職の職員の給与についての報告及び勧告等について一宮人事院総裁から説明を聴取した。

(2) 委員会経過

○平成27年2月12日(木) (第1回)

- 内閣の重要政策及び警察等に関する調査を行うことを決定した。
- 委員派遣を行うことを決定した。

○平成27年3月24日(火) (第2回)

- 内閣官房、内閣府及び沖縄基地負担軽減の基

本方針に関する件及び平成27年度皇室費、内閣及び内閣府関係予算に関する件について菅国務大臣から所信及び説明を聴いた。

- 警察行政、海洋政策・領土問題及び死因究明等の推進の基本方針に関する件及び平成27年度警察庁関係予算に関する件について山谷国

務大臣から所信及び説明を聞いた。

- 特定秘密の保護に関する制度の基本方針に関する件について上川国務大臣から所信を聞いた。
- 経済再生、社会保障・税一体改革及び経済財政政策の基本方針に関する件について甘利国務大臣から所信を聞いた。
- 女性活躍、行政改革、国家公務員制度、規制改革、男女共同参画及び少子化対策の基本方針に関する件について有村国務大臣から所信を聞いた。
- 国家戦略特別区域の基本方針に関する件について石破内閣府特命担当大臣から所信を聞いた。
- 食品安全、科学技術政策、宇宙政策、情報通信技術政策、再チャレンジ及びクールジャパン戦略の基本方針に関する件について山口国務大臣から所信を聞いた。
- 平成27年度人事院業務概況及び関係予算に関する件について一宮人事院総裁から説明を聞いた。
- 派遣委員から報告を聞いた。

○平成27年3月26日(木) (第3回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 内閣官房、内閣府及び沖縄基地負担軽減の基本方針に関する件、警察行政、海洋政策・領土問題及び死因究明等の推進の基本方針に関する件、特定秘密の保護に関する制度の基本方針に関する件、経済再生、社会保障・税一体改革及び経済財政政策の基本方針に関する件、女性活躍、行政改革、国家公務員制度、規制改革、男女共同参画及び少子化対策の基本方針に関する件、国家戦略特別区域の基本方針に関する件、食品安全、科学技術政策、宇宙政策、情報通信技術政策、再チャレンジ及びクールジャパン戦略の基本方針に関する件及び平成27年度人事院業務概況に関する件について甘利国務大臣、石破国務大臣、山口国務大臣、有村国務大臣、山谷国務大臣、菅国務大臣、永岡厚生労働副大臣、あかま総務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

上月良祐君(自民)、相原久美子君(民主)、藤本祐司君(民主)、江口克彦君(次代)、若松謙維君(公明)、山下芳生君(共産)、井上義行君(元気)、山本太郎君(生活)

○平成27年4月7日(火) (第4回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十七年度一般会計予算(衆議院送付) 平成二十七年度特別会計予算(衆議院送付) 平成二十七年度政府関係機関予算(衆議院送付) (国会所管)について向大野衆議院事務総長、中村参議院事務総長、大滝国立国会図書館長、阿部裁判官弾劾裁判所事務局長及び岡本裁判官訴追委員会事務局長から説明を聞き、(会計検査院所管)について河戸会計検査院長から説明を聞いた後、

(皇室費、国会所管、会計検査院所管、内閣所管(地方活性化関係経費を除く)及び内閣府所管(内閣本府(沖縄関係経費、消費者委員会関係経費を除く)、子ども・子育て本部、国際平和協力本部、日本学術会議、官民人材交流センター、宮内庁、警察庁、特定個人情報保護委員会))について有村国務大臣、石破国務大臣、甘利国務大臣、山口国務大臣、菅内閣官房長官、城内外務副大臣、丹羽文部科学副大臣、菅原財務副大臣、平内閣府副大臣、鈴木国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

岡田広君(自民)、蓮舫君(民主)、若松謙維君(公明)、井上義行君(元気)、江口克彦君(次代)、山本太郎君(生活)、田村智子君(共産)

本委員会における委嘱審査は終了した。

○平成27年4月14日(火) (第5回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 道路交通法の一部を改正する法律案(閣法第38号)について山谷国家公安委員会委員長から趣旨説明を聞いた。

○平成27年4月16日(木) (第6回)

- 理事の補欠選任を行った。

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 道路交通法の一部を改正する法律案（閣法第38号）**について山谷国家公安委員会委員長、世耕内閣官房副長官、うへの国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

上月良祐君（自民）、芝博一君（民主）、若松謙維君（公明）、山下芳生君（共産）、井上義行君（元気）、江口克彦君（次代）、山本太郎君（生活）

（閣法第38号）

賛成会派 自民、民主、公明、共産、元気、次代

反対会派 生活

なお、附帯決議を行った。

○平成27年5月14日（木）（第7回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 食育推進計画の策定に係る地方自治体への支援に関する件、特区制度の効果の評価・検証に関する件、環太平洋パートナーシップ（TPP）協定交渉に係る情報の国会議員への開示に関する件、小型無人機への規制に関する件、放課後子供教室と放課後児童クラブの一体的な運営に関する件、三世帯同居を推進する税控除等に関する件、企業の本社機能の地方移転に対する減税措置に関する件、子供の貧困に係る実態調査と対策に関する件等について山口国務大臣、有村国務大臣、石破国務大臣、甘利国務大臣、西村（康）内閣府副大臣、松本内閣府大臣政務官、山本文部科学大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

岡田広君（自民）、相原久美子君（民主）、藤本祐司君（民主）、若松謙維君（公明）、山下芳生君（共産）、井上義行君（元気）、江口克彦君（次代）、山本太郎君（生活）

○平成27年5月19日（火）（第8回）

- 平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法案（閣法第15号）（衆議院送付）について文教科学

委員会に連合審査会の開会を申し入れることを決定した。

○平成27年5月21日（木）

文教科学委員会、内閣委員会連合審査会（第1回）

（文教科学委員会を参照）

○平成27年5月26日（火）（第9回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 個人情報の保護に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第34号）（衆議院送付）について山口国務大臣から趣旨説明を聴いた後、同大臣、山谷国家公安委員会委員長、二之湯総務副大臣、平内閣府副大臣、西村（康）内閣府副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

松下新平君（自民）、相原久美子君（民主）、若松謙維君（公明）、山下芳生君（共産）、井上義行君（元気）、江口克彦君（次代）、山本太郎君（生活）

また、同法律案について参考人の出席を求めることを決定した。

○平成27年5月28日（木）（第10回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 個人情報の保護に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第34号）（衆議院送付）について山口国務大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

上月良祐君（自民）、石橋通宏君（民主）、若松謙維君（公明）、山下芳生君（共産）、井上義行君（元気）、江口克彦君（次代）、山本太郎君（生活）

また、同法律案について財政金融委員会からの連合審査会開会の申入れを受諾することを決定した後、連合審査会における政府参考人の出席要求の件及び参考人の出席要求の件に

については委員長に一任することに決定した。

○平成27年6月2日(火) (第11回)

- 個人情報の保護に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第34号)(衆議院送付)について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

[参考人]

東京大学大学院医学系研究科特任准教授

山本隆一君

株式会社野村総合研究所 I T イノベーション推進部グループマネージャー/上級研究員

城田真琴君

上智大学文学部新聞学科教授 田島泰彦君

[質疑者]

上野通子君(自民)、藤本祐司君(民主)、

若松謙維君(公明)、山下芳生君(共産)、

井上義行君(元気)、江口克彦君(次代)、

山本太郎君(生活)

○平成27年6月2日(火)

内閣委員会、財政金融委員会連合審査会(第1回)

- 個人情報の保護に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第34号)(衆議院送付)について山口国務大臣、大家財務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

大久保勉君(民主)、川田龍平君(維新)、

大門実紀史君(共産)、江口克彦君(次代)、

中西健治君(無ク)、山本太郎君(生活)

本連合審査会は今回をもって終了した。

○平成27年6月4日(木) (第12回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 個人情報の保護に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律案

(閣法第34号)(衆議院送付)について山口国務大臣、山本厚生労働副大臣、政府参考人及び参考人日本年金機構理事長水島藤一郎君に対し質疑を行った。

[質疑者]

松下新平君(自民)、石橋通宏君(民主)、

若松謙維君(公明)、山下芳生君(共産)、

井上義行君(元気)、江口克彦君(次代)、

山本太郎君(生活)

○平成27年6月11日(木) (第13回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 日本年金機構の個人情報流出に関する件、政府のサイバーセキュリティ対策におけるN I S Cの在り方に関する件、マイナンバー制度の中小企業等への周知に関する件、特区制度に係る地方自治体の要望への政府の対応に関する件、年金業務に係る外部監視機関設置に関する件、新国立競技場の建設に係る進捗状況に関する件等について菅内閣官房長官、山口国務大臣、甘利国務大臣、石破国務大臣、山谷国家公安委員会委員長、政府参考人及び参考人日本年金機構理事長水島藤一郎君に対し質疑を行った。

[質疑者]

山下芳生君(共産)、山本太郎君(生活)、

井上義行君(元気)、江口克彦君(次代)、

蓮舫君(民主)

- 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第26号)(衆議院送付)について山谷国家公安委員会委員長から趣旨説明を聴いた。

○平成27年6月16日(火) (第14回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第26号)(衆議院送付)について山谷国家公安委員会委員長、平内閣府副大臣、中根外務大臣政務官、越智内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

[質疑者]

小坂憲次君(自民)、尾立源幸君(民主)、

若松謙維君（公明）、山下芳生君（共産）、井上義行君（元気）、江口克彦君（次代）、山本太郎君（生活）

（閣法第26号）

賛成会派 自民、民主、公明、元気、次代
反対会派 共産、生活

なお、附帯決議を行った。

○平成27年6月30日（火）（第15回）

○国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律案（閣法第65号）（衆議院送付）について石破内閣府特命担当大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成27年7月2日（木）（第16回）

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律案（閣法第65号）（衆議院送付）について石破内閣府特命担当大臣、丹羽文部科学副大臣、永岡厚生労働副大臣、西村国土交通副大臣、橋本厚生労働大臣政務官、赤池文部科学大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

上月良祐君（自民）、那谷屋正義君（民主）、若松謙維君（公明）、田村智子君（共産）、井上義行君（元気）、江口克彦君（次代）、山本太郎君（生活）

○平成27年7月7日（火）（第17回）

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○参考人の出席を求めることを決定した。

○国家戦略特別区域法及び構造改革特別区域法の一部を改正する法律案（閣法第65号）（衆議院送付）について石破内閣府特命担当大臣、山本厚生労働副大臣、山際経済産業副大臣、葉梨法務副大臣、西村国土交通副大臣、永岡厚生労働副大臣、山本文部科学大臣政務官、小泉内閣府大臣政務官、竹谷財務大臣政務官、政府参考人及び参考人弁護士指宿昭一君に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

岡田広君（自民）、石橋通宏君（民主）、若松謙維君（公明）、田村智子君（共産）、井上義行君（元気）、江口克彦君（次代）、山

本太郎君（生活）

（閣法第65号）

賛成会派 自民、公明、元気、次代

反対会派 民主、共産、生活

○東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会の諸施策に関する件について文教科学委員会から連合審査会開会の申入れがあった場合はこれを受諾することを決定した後、連合審査会における政府参考人の出席要求の件及び参考人の出席要求の件については委員長に一任することに決定した。

○平成27年7月9日（木）

内閣委員会、文教科学委員会連合審査会（第1回）

○東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会の諸施策に関する件について遠藤国務大臣から説明を聴いた。

○平成27年7月14日（火）

内閣委員会、文教科学委員会連合審査会（第2回）

○東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会の諸施策に関する件について遠藤国務大臣、下村文部科学大臣、政府参考人、参考人独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長河野一郎君及び同センター理事鬼澤佳弘君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

森本真治君（民主）、蓮舫君（民主）、新妻秀規君（公明）、柴田巧君（維新）、田村智子君（共産）、井上義行君（元気）、松沢成文君（次代）、山本太郎君（生活）

本連合審査会は今回をもって終了した。

○平成27年8月4日（火）（第18回）

○理事の補欠選任を行った。

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○女性の職業生活における活躍の推進に関する法律案（閣法第8号）（衆議院送付）について有村国務大臣から趣旨説明を、衆議院における修正部分について修正案提出者衆議院議員泉健太君から説明を聴いた後、有村国務大

臣、永岡厚生労働副大臣、橋本厚生労働大臣政務官、大塚法務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

上野通子君（自民）、林久美子君（民主）、江口克彦君（次代）、井上義行君（元気）、若松謙維君（公明）、山本太郎君（生活）、田村智子君（共産）

また、同法律案について参考人の出席を求めることを決定した。

- 武田薬品工業株式会社の高血圧症治療薬に係る臨床研究に関する件について永岡厚生労働副大臣から報告を聴いた。

○平成27年8月6日（木）（第19回）

- 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律案（閣法第8号）（衆議院送付）について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

〔参考人〕

株式会社ニッセイ基礎研究所生活研究部主任研究員 松浦民恵君

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社女性活躍推進・ダイバーシティマネジメント戦略室室長 矢島洋子君

東京法律事務所弁護士 今野久子君

〔質疑者〕

上野通子君（自民）、藤本祐司君（民主）、若松謙維君（公明）、田村智子君（共産）、井上義行君（元気）、江口克彦君（次代）、山本太郎君（生活）

○平成27年8月25日（火）（第20回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律案（閣法第8号）（衆議院送付）について修正案提出者衆議院議員泉健太君、有村国務大臣、高階厚生労働大臣政務官、うへの国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

〔質疑者〕

岡田広君（自民）、相原久美子君（民主）、藤本祐司君（民主）、若松謙維君（公明）、

田村智子君（共産）、井上義行君（元気）、浜田和幸君（次代）、山本太郎君（生活）

（閣法第8号）

賛成会派 自民、民主、公明、共産、元気、次代

反対会派 生活

なお、附帯決議を行った。

○平成27年8月27日（木）（第21回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 個人情報の保護に関する法律及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第34号）（衆議院送付）について山口国務大臣、小泉内閣府大臣政務官、橋本厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局した後、同法律案に対し修正案が提出され、同修正案について修正案提出者藤本祐司君に対し質疑を行い、討論の後、修正議決した。

・質疑

〔質疑者〕

上野通子君（自民）、藤本祐司君（民主）、若松謙維君（公明）、井上義行君（元気）、浜田和幸君（次代）、山下芳生君（共産）、山本太郎君（生活）

・修正案に対する質疑

〔質疑者〕

山下芳生君（共産）

（閣法第34号）

賛成会派 自民、民主、公明、元気、次代

反対会派 共産、生活

なお、附帯決議を行った。

○平成27年9月1日（火）（第22回）

- 内閣の重要政策に関する総合調整等に関する機能の強化のための国家行政組織法等の一部を改正する法律案（閣法第54号）（衆議院送付）について有村国務大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成27年9月3日（木）（第23回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。

- 内閣の重要政策に関する総合調整等に関する機能の強化のための国家行政組織法等の一部を改正する法律案（閣法第54号）（衆議院送付）について有村国務大臣、赤澤内閣府副大臣、平内閣府副大臣、西村（康）内閣府副大臣、越智内閣府大臣政務官、橋本厚生労働大臣政務官、政府参考人及び参考人日本年金機構副理事長薄井康紀君に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

上月良祐君（自民）、藤本祐司君（民主）、若松謙維君（公明）、山下芳生君（共産）、井上義行君（元気）、江口克彦君（次代）、山本太郎君（生活）

（閣法第54号）

賛成会派 自民、民主、公明、元気、次代
反対会派 共産、生活

なお、附帯決議を行った。

○平成27年9月8日（火）（第24回）

- 民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第55号）（衆議院送付）について甘利内閣府特命担当大臣から趣旨説明を聴いた。
- 一般職の職員の給与についての報告及び勧告等に関する件について一宮人事院総裁から説明を聴いた。

○平成27年9月10日（木）（第25回）

- 政府参考人の出席をを求めることを決定した。
- 民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律の一部を改正する法律案（閣法第55号）（衆議院送付）について甘利内閣府特命担当大臣、永岡厚生労働副大臣、西村国土交通副大臣、左藤防衛副大臣、うへの国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

岡田広君（自民）、藤本祐司君（民主）、若松謙維君（公明）、辰巳孝太郎君（共産）、井上義行君（元気）、江口克彦君（次代）、山本太郎君（生活）

（閣法第55号）

賛成会派 自民、民主、公明、元気、次代

反対会派 共産、生活

なお、附帯決議を行った。

○平成27年9月15日（火）（第26回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 国会議事堂、内閣総理大臣官邸その他の国の重要な施設等、外国公館等及び原子力事業所の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律案（衆第24号）（衆議院提出）について発議者衆議院議員古屋圭司君から趣旨説明を、衆議院における修正部分について修正案提出者衆議院議員泉健太君から説明を聴いた。

○平成27年9月25日（金）（第27回）

- 請願第1号外245件を審査した。
- 国会議事堂、内閣総理大臣官邸その他の国の重要な施設等、外国公館等及び原子力事業所の周辺地域の上空における小型無人機等の飛行の禁止に関する法律案（衆第24号）（衆議院提出）の継続審査要求書を提出することを決定した。
- 内閣の重要政策及び警察等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

委員派遣

○平成27年3月2日（月）、3日（火）

- 男女共同参画及び警察等に関する実情調査

〔派遣地〕

静岡県

〔派遣委員〕

大島九州男君（民主）、上月良祐君（自民）、藤本祐司君（民主）、石井準一君（自民）、岡田広君（自民）、松下新平君（自民）、相原久美子君（民主）、芝博一君（民主）、若松謙維君（公明）、井上義行君（元気）、江口克彦君（次代）、山本太郎君（生活）